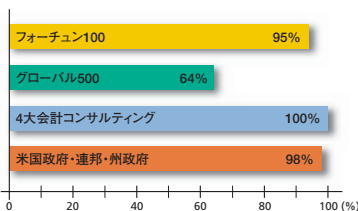


ACLの実績

ACLの開発元であるACL Services Ltd.は、監査・統制業務、財務管理の分野におけるビジネスアシュアランス分析を提供する世界的なリーディングカンパニーです。1987年の創業以来、コンピュータを利用した監査テクノロジーにおけるマーケットリーダーとして、監査業務の専門家から常に高い評価を受けてきました。全世界に広がる顧客には、フォーチュン100企業中の95社、グローバル500企業中の2/3、4大会計コンサルティング、さらに米国政府、連邦、州政府などが含まれています。現在、150か国を超える国と地域、215,000以上のライセンスユーザーに利用されています。



専用ソフトならではの、高い精度と効率性。 内部統制に、コンプライアンスの維持に、 世界標準データ監査ツール、「ACL」。

経営環境のグローバル化とともに、コンプライアンス（法令遵守）やコーポレート・ガバナンス（企業統治）の大切さが指摘されるようになってきました。国内外を問わず企業の不祥事が度々ニュースになる中で、内部統制制度の整備と充実に直接かかわる「内部監査」の重要性があらためて見直されています。しかし、内部監査のための人員の確保、監査方法の標準化、監査実務の煩雑さなど、その実施には多くの課題もあります。ACLは、内部監査の実施過程における情報の一貫性や整合性を確保し、不正データの検出にも力を発揮する監査用データ分析ソフトウェアです。

ACLによる内部監査業務の強化

業務プロセスの監視から、商品棚卸表の確認、あるいはシステム監査にいたるまで、内部監査を行うためには業務全般にわたる広い知識や経験とともに、緻密な検証能力が求められます。すべての帳票の整合性と現実の資産や負債との一致を、時系列の変化を追いながら突き詰めていくことで、適正であることを社内外に保証していく必要があります。ACLは、日々のビジネス活動を、会計情報システムや販売情報システムなどに蓄積されているデータから検証し、差異の有無を明らかにし、レポートします。

ACLのソリューション

- 企業内に蓄積されたほぼすべてのデータの取り込みと分析ができるので、監査の完全性が向上します。
- 検証作業において見落としがちな微小な例外や、処理の傾向、潜在的な問題点などを識別し特定することができます。
- 内部統制上の問題を明確にし、規律の遵守を保証することができます。
- 財務情報や急を要する取引情報の時系列追跡と分析が可能になります。
- 誤りや不正による不具合・不整合の適正化を支援し、データの一貫性と正確な結果を保証することができます。
- 分析テストを自動化し、その結果を電子メールによって速やかに受け取ることができます。

ACLの機能と特徴

- 監査業務のためのデータ分析ツール
ERPや会計システム、あるいはMicrosoft Excel/Accessなどでは困難な、企業全域にわたるデータ監査を簡単に行えます。
- データアクセスと分析
監査用のデータ変換などの手間をかけることなく、既存の会計システムや企業データベース、フラットファイルなど、あらゆる種類のデータ分析が可能です。
- 強力で安定した分析力
監査業務のデータ分析用に設計されたツール（コマンド）により、複雑な分析業務も簡単に行えます。

■ データの完全性を維持

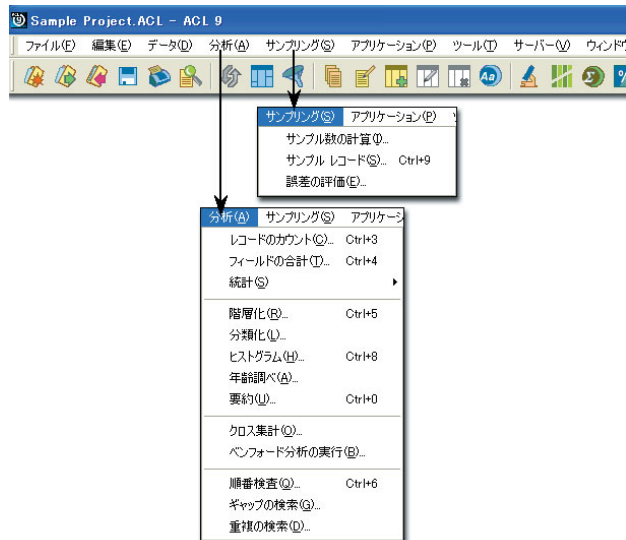
基幹システムなどソースデータへの直接的な書き込みは行わないため、データの完全性が維持されます。

■ 大容量・高速処理

制限を設けないファイルシステムにより大容量データを扱えるとともに、迅速な意志決定を可能にする高速処理を実現しています。

■ 洗練された使いやすさ

プルダウンメニュー、ツールバー、ポイント&クリックコマンドなどの直感的なインターフェースにより、一般のビジネスユーザーにもデータ分析が簡単に行なえます。



■ グラフィカルなレポート機能

分析対象を単一の業務レベルまで掘り下げ、結果をグラフィカルに表示できます。また、分析データをエクスポートし、Crystal Reportsなどの企業で標準的に利用されるレポートツールで出力が可能です。

■ インタラクティブな操作

一つの分析結果から、即座に次の分析へと、対話的に操作を展開することが可能です。

■ 詳細な監査履歴を保持

充実したログ機能により、高精度な整合性検証を実施できます。

■ 定型業務の自動化

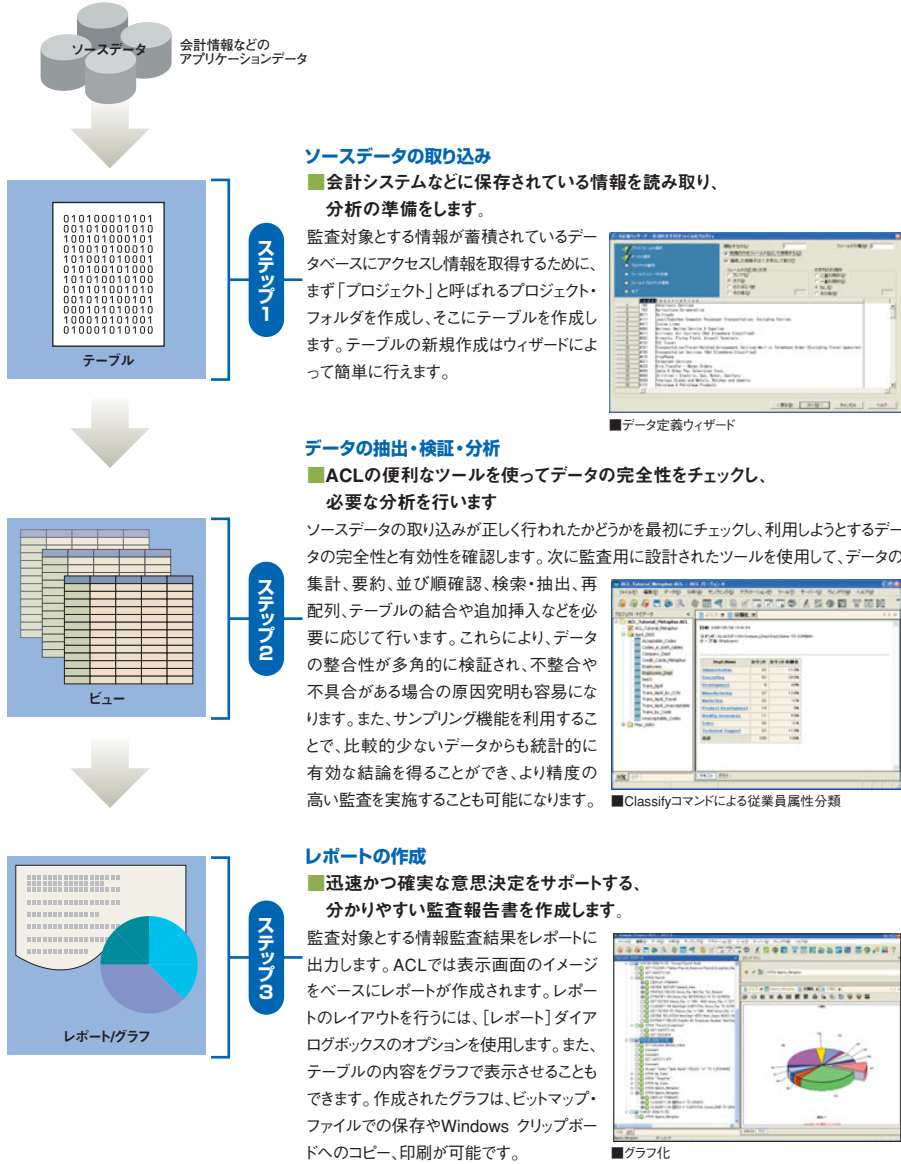
監査プロセスの手順やアクションを1クリックで記録し、スクリプトとして保存することが可能です。これにより、反復的な分析タスクを定型業務として自動化し、定期的もしくは任意に実行することができます。作成したスクリプトは他の監査人と共有することも可能です。

■ ランダムサンプリング

膨大なデータを短時間で傾向分析を行うために、指定条件に基づき、容易にランダムサンプリングが可能です。

ACL基本機能の概要

ACLは、まず、監査対象となる情報が蓄積されている既存のデータベースや業務アプリケーション（Microsoft Excel、Microsoft Access等）、XMLなどのさまざまなデータを、行と列で構成される「テーブル」と呼ばれる保存形式の中に取り込みます（ステップ1）。取り込まれたデータはさまざまなデータ分析機能を利用して、監査人の思いどおりに組み替えや関連づけが行われ、情報の整合性を多角的に検証することができるようになります（ステップ2）。分析されたデータは、グラフ化して出力するなど、多彩なレポート表示機能によって、理解しやすい監査報告書として作成することが可能です（ステップ3）。



ACLの詳細は以下のWebサイトをご覧ください。
<http://www.acljapan.com/>

■ ACL日本語版 製品構成

- ACL Desktop Edition
 登録された1ユーザー限定で使用することができます。
 価格（税別）
 ACL Desktop Edition 1User 380,000円
- ACL Network Edition
 複数ユーザーでの同時使用ができます。但し、同時に使用できるユーザー数はお申込みいただいた契約数により異なります。
 価格（税別）
 ACL Network Edition 3User 1,480,000円
- ACL Server Edition
 ライセンスされた1 Windows Server上で使用することができます。
 ※ACL Server Editionのご利用にはACLクライアント（DesktopまたはNetwork Edition）が必要となります。
 価格（税別）
 ACL Server Edition 3,000,000円



※ACLおよびACLのロゴはACL Services Ltd.の商標または登録商標です。
 ※その他記載された会社名および製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
 ※本カタログは2008年9月現在のもので、記載内容は予告なく変更される場合があります。

AG-TECH CORP. Smart Software, Smarter Deployment
株式会社エージーテック

本 社 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-21-1 昭栄神田橋ビル3F
 PHONE:03-3293-5300 (代表) FAX:03-3293-5270

カスタムセンター PHONE:03-3293-5283
 名古屋オフィス 〒460-0003 名古屋市中区錦3-5-30 三見錦ビル5F

URL <http://www.agtech.co.jp/>
 ※弊社に関するご質問及び製品に関するご購入前のご質問：info@agtech.co.jp
 ※流通業者の方やOEMに関するお問い合わせ：sales@agtech.co.jp

開 発 元 **ACL**
 Data you can trust. Results you can see.